

当日の福井新聞を見ながら話し合う児童＝2日、福井市麻生津小



## 新聞作り 思い込めよう

### 福井・麻生津小 出前授業で理解

NIE(教育に新聞を)実践指定校の福井市麻生津小で2、4日、4年生約50人がオリジナルの新聞作りに向けた出前授業を受けた。当日の福井新聞などを通して新聞のつくり方を学んだ。

徳島泰彦・福井新聞社NIEコーディネーターが講師を務めた。新聞は事実を伝えるだけでなく、記者や住民、専門家などの考えや意見が紹介されているとし、「思いを入れると、読んだ人により伝わりやすくなる」と説明した。

児童はグループごとに「編集会議」を開いた。校外活動を題材にどんな記事を載せるかや紙面のレイアウトなどを話し合った。木村滉大君は「7〜12字という見出しの文字数は思ったより多かった」と興味深そうに話していた。

(大西崇弘)